

# 第122期 期末報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

# NAMURA

## 株主の皆様へ ～ごあいさつ～

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。  
2020年4月1日から2021年3月31日までの当企業集団の概況を  
次のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長 名村 建介



### 当期の経済環境について

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありましたが、一部に持ち直しの動きも見られるようになりました。欧米諸国におけるワクチン接種の本格化に伴う経済の改善がわが国経済にも好影響を与えており、国内における感染拡大防止策の進行が期待されます。

本年度の世界の海運・造船業は、新型コロナウイルス禍により海上荷動量が前年より減少した影響を受けて、年末までは低調に推移いたしました。日本造船工業会によりますと、2020年暦年の世界新造船竣工量は前年同期比12.2%減の5,822万総トン、新造船受注量は前年同期比24.2%減の3,336万総トンとなりました。特に日本の受注量は、工事量確保を最優先にした中国造船所による安値攻勢の影響もあって、前年比52.7%減と厳しい状況が続ぎ、多くの国内造船所にとって再編や提携、生産体制や操業計画の見直し、仕事量の確保が大きな課題となりました。

2021年に入ると、漸くにして海上荷動量の回復により、船腹の需給バランスが改善されたことから、海運市況、特にドライ市況において例年閑散期である1月から3月においても海上運賃が高水準で推移し、新造船価格も昨年12月を底に上昇に転じ、日を追う毎に騰勢を強めるなど、新造船受注環境も顕著な改善を見せております。

当企業集団におきましては、経営資源の「選択と集中」をキーワードにグループの抜本的構造改革を決断し、その一環として子会社である佐世保重工業株式会社では新造船事業を既受注船の最終引渡(2022年1月予定)をもって休止、前身である海軍工廠時代から主力業務であった修繕船事業に船舶関連の経営資源を集約して、機械事業との両輪経営に転換することいたしました。

### 当期の業績について

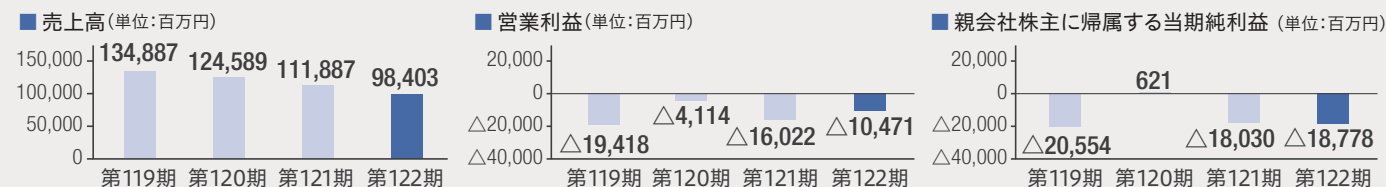
当企業集団の当連結会計年度の業績は、売上高につきましては、修繕船事業および鉄構・機械事業は前年比で増加いたしました。中核である新造船事業において、当社および連結子会社である函館どつく株式会社と佐世保重工業株式会社において受注環境に合わせて操業量を下方に調整したこと、佐世保重工業株式会社の新造船事業休止に伴い新規の新造船受注を凍結したことに加え円高の影響もあって、前年同期比で12.1%減少し98,403百万円となりました。

損益面では、グループを挙げたコスト削減活動により原価率は顕著に改善いたしました。円高による減収や低船価船の建造と最低操業量を維持するための新規受注により、営業損失は10,471百万円(前年同期は16,022百万円の営業損失)、経常損失は10,607百万円(前年同期は16,284百万円の経常損失)となり、税金等調整前当期純損失は、連結子会社佐世保重工業株式会社の新造船事業の休止方針に伴う固定資産の減損損失8,269百万円を計上した結果、18,921百万円(前年同期は17,958百万円の純損失)、親会社株主に帰属する当期純損失は18,778百万円(前年同期は18,030百万円の純損失)となりました。

当社の個別決算では、連結子会社である佐世保重工業株式会社および函館どつく株式会社の株式等の減損処理と、佐世保重工業株式会社が債務超過となったことによる債務保証損失引当金など特別損失12,173百万円を計上いたしておりますが、連結決算上では消去され影響はありません。

この結果、当期末の連結自己資本比率は35.9%、当社単体の自己資本比率は42.2%となりました。

### 業績ハイライト





## 新造船事業

### 売上高: 74,665百万円

受注から完工まで1年を超える新造船事業では工事進行基準を採用しております。

当連結会計年度の売上高は74,665百万円(前年同期比17.2%減)、営業損失は9,881百万円(前年同期は15,617百万円の損失)となりました。

当連結会計年度におきましては、超大型油送船(VLCC)1隻、大型撒積運搬船2隻、中型撒積運搬船10隻、ハンディ型撒積運搬船4隻等、合計18隻を完工しました。受注面におきましては、佐世保重工業株式会社の新造船新規受注を凍結したこと、当社および函館どつく株式会社においては低船価受注を極力手控えて操業計画を下方修正したことから、大型撒積運搬船5隻、中型撒積運搬船1隻、ハンディ型撒積運搬船2隻の受注にとどめ、受注残高は107,331百万円(前年同期比22.7%減)となりました。

内外の新鋭造船所に比べてコスト競争力が見劣りする佐世保重工業株式会社の新造船事業は休止することといたしましたが、当社伊万里工場が建造する高付加価値船の艀装工事を必要に応じて佐世保重工業株式会社に施工するなど、グループ新造船事業資源の有効活用により需要の変化に柔軟な対応が可能で競争力の強い生産体制の整備に努めてまいります。

なお、営業力強化のために今治市に事務所を設立いたしました。

当連結会計年度における売上計上の米ドル額は697百万米ドルで、その平均レートは1米ドル当たり106円76銭であります。



船種	超大型油送船(VLCC)
船名	TENZAN(天山)
載貨重量	312,524トン
寸法	長さ338.95m × 幅60.00m × 深さ28.50m
引渡日	2020年11月20日



船種	中型撒積運搬船
船名	BRILLIANT MERCURY
載貨重量	101,363トン
寸法	長さ249.94m × 幅43.00m × 深さ18.70m
引渡日	2020年12月25日

## 修繕船事業

### 売上高: 12,059百万円

函館どつく株式会社と佐世保重工業株式会社が担う修繕船事業は、艦艇工事を主力に、巡視船などの官公庁船、一般商船、客船、特殊船、内航船、漁船など幅広い修繕工事に積極的に取り組んでおります。当連結会計年度の売上高は前年同期比18.9%増の12,059百万円となりましたが、損益面では佐世保重工業株式会社における特殊探査船の定期検査案件において多額の損失が発生し、営業利益は前年同期比66.6%減の120百万円にとどまりました。

佐世保重工業株式会社は、新造船事業休止に伴い建造用ドックの活用と新造船部門の人材受け入れにより修繕船の事業資源が飛躍的に強化・拡大され、函館どつく株式会社との連携強化により、両社の国内修繕船業界における存在感の拡大と収益力の向上に努めてまいります。

なお、当連結会計年度末受注残高は6,742百万円(前年同期比64.7%増)であります。

ご発注者	川崎近海汽船株式会社
船名	シルバープリンセス
工事名	第一種中間検査工事



## 鉄構・機械事業

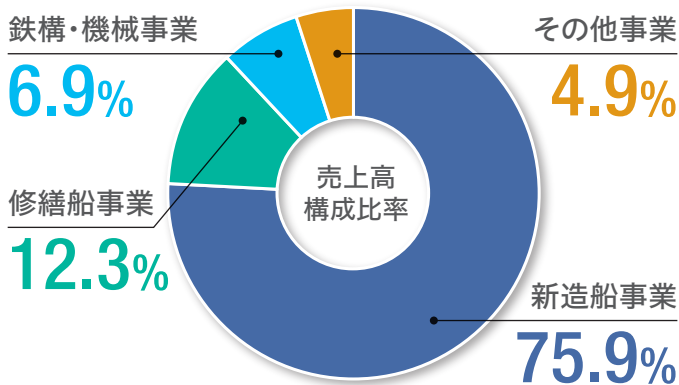
売上高: **6,817**百万円

当連結会計年度の売上高は、近畿地方整備局ご発注の寺田高架橋(715トン)、九州地方整備局ご発注のアイランドシティ地区橋梁(598トン)などを予定通り完工し、函館どつく株式会社の鉄構・機械部門も健闘した結果、前年同期比5.3%増の6,817百万円となりましたが、日本の新造船建造量が減少したことや原材料の価格高騰により佐世保重工業株式会社の船用機器事業は収益力が低下し、営業利益は前年同期比49.7%減の293百万円となりました。

なお、当連結会計年度末受注残高は4,290百万円(前年同期比15.3%減)であります。



ご発注者	近畿地方整備局
工事名	寺田拡幅寺田高架橋上部工事
鋼重	714.7トン



## その他事業

売上高: **4,862**百万円

当連結会計年度の売上高は4,862百万円(前年同期比4.6%減)、営業利益は971百万円(前年同期比24.4%減)となりました。

なお、当連結会計年度末受注残高は1,112百万円(前年同期比77.3%増)であります。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	84,818	62,939
固定資産	53,304	48,623
有形固定資産	42,920	34,915
無形固定資産	487	383
投資その他の資産	9,897	13,325
資産合計	138,122	111,562

<b>負債の部</b>		
流動負債	61,721	52,347
固定負債	20,353	18,857
負債合計	82,074	71,204

<b>純資産の部</b>		
株主資本	56,156	37,176
その他の包括利益累計額	△574	2,900
新株予約権	277	282
非支配株主持分	189	-
純資産合計	56,048	40,358
負債純資産合計	138,122	111,562

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
売上高	111,887	98,403
売上原価	121,448	103,493
売上総損失(△)	△9,561	△5,090
販売費及び一般管理費	6,461	5,381
営業損失(△)	△16,022	△10,471
経常損失(△)	△16,284	△10,607
当期純損失(△)	△18,095	△18,971
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△65	△193
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△18,030	△18,778

## 第122回定時株主総会決議ご通知

2021年6月23日開催の第122回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

- 報告事項 (1)第122期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
(2)第122期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)計算書類報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 決議事項 第1号議案 取締役4名選任の件  
本件は、原案どおり承認可決され、取締役に名村建彦、名村建介、力武光男、向周の4名が選任され、就任いたしました。  
第2号議案 補欠監査役1名選任の件  
本件は、原案どおり承認可決され、補欠監査役に山本紀夫が選任されました。

## 配当金について

当社は、安定的かつ継続的な配当による株主還元と経営体質の強化および将来の事業展開等の株主価値向上をバランス良く実施していくため、当期および将来の業績見通しや業界動向に加え、財務状況や今後の事業戦略を総合的に勘案して配当額を決定することとしております。

しかしながら当期(2021年3月期)の期末配当につきましては、当期の業績等に鑑み見送ることとさせていただきます。

## 会社概要

### 会社概要

社名	株式会社 名村造船所 Namura Shipbuilding Co., Ltd.
本社	大阪市西区立売堀二丁目1番9号
創業	1911年
従業員数	1,037名(2021年3月31日現在)
資本金	8,135百万円(2021年3月31日現在)
事業内容	船舶の製造 船舶の修繕、橋梁の設計・製造・架設 各種鉄構造物の設計・製造・架設
主要関係会社	佐世保重工業株式会社 函館どつく株式会社

### 取締役および監査役

(2021年6月23日現在)

代表取締役会長	名村 建彦
代表取締役社長	名村 建介
代表取締役副社長	吉岡 修三
取締役	力武 光男
取締役	間瀬 重文
取締役	向 周
取締役	鈴木 輝雄
取締役	古川 芳孝
常勤監査役	福田 綱吉
常勤監査役	池邊 吉博
監査役	山下 公央
監査役	大保 政二

※取締役鈴木輝雄および古川芳孝は、社外取締役であります。  
監査役山下公央および大保政二は、社外監査役であります。

### 業務執行体制

(2021年6月23日現在)

代表取締役会長	名村 建彦
代表取締役社長	名村 建介
代表取締役副社長	吉岡 修三
専務執行役員	力武 光男
専務執行役員	間瀬 重文
常務執行役員	猪間 孝行
執行役員	坂田 貴史
執行役員	向 周
執行役員	松永 邦輔
執行役員	千代 高史

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人・ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL.0120-094-777(通話料無料)
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告とします。 電子公告掲載URL <a href="https://www.namura.co.jp/">https://www.namura.co.jp/</a> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は日本経済新聞に掲載します。

### ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取(買増)請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社 名村造船所  
NAMURA SHIPBUILDING CO.,LTD.

〒550-0012 大阪市西区立売堀二丁目1番9号 TEL.06-6543-3561(代)

<https://www.namura.co.jp/>

